

たより



平成 28 年 10 月 20 日
伊勢市教育研究所
伊勢市桜木町 55-1

夏季休業中研修講座報告②



【授業づくり：道徳】 「子どもの心に響く道徳授業づくり」

8月2日（火）、授業づくり（道徳）の講座を開催しました。「考える道徳」「議論する道徳」の授業づくりや、身近にあるものの教材化について、実践例をあげながら、具体的にお話ししていただきました。新聞の切り抜きや街角のポスター等、身近なものから教材を集めたり、提示方法、発問等を工夫したりして子どもたちの興味を高めるとともに、「子どもの心に響く道徳授業」ができるよう、教師自身も日頃から感性を磨いていけば、「道徳の授業っておもしろい！！」と、子どもたちも思えるのではないのでしょうか。

参加者アンケートより…

- ◆道徳の授業の組み立て方が分かりました。ちょっとした教師の体験をうまく利用すると、いくつでも教材が作れるんだと思いました。今まで「こうしなくては」という考えでやっていたのですが、もっとやわらかく頭を動かさないとなあと思いました。視点を変えると視野が広がると思いました。
- ◆子どもたちの興味を引くために、日常の中から教材をさがして提示していくことで、先生も子どももワクワクと考えさせられる工夫ができるんだなと思いました。
- ◆気づく力を育てるためには、感性を磨くことがとても大切なこと、そして、感性を磨くことはどんな仕事にも通じることである。
- ◆教材文を読みあって、感想を交流し、自分たちの生活にひきつけて自らを振り返る授業を、これまでは実践することが多かったです。もちろん、考える場や話し合う場は設定してきました。今回の研修で、「教材文」を使わなくても、身近なところに素材はある、ということが分かりました。
- ◆「考える道徳」「議論する道徳」、はじめは難しいイメージがありましたが、話を聞いていると楽しくなってきました。子どもたちが楽しく自分の意見が言える雰囲気をつくっていきたいと思います。



開催日：平成 28 年 8 月 2 日（火）
講師：愛知教育大学 教授
鈴木 健二 先生

【伊勢市特別支援教育講演会】

「みんながつくる みんなの学校」

～すべての子どもの学習権を保障する学校をつくるために～



書籍『「みんなの学校」が教えてくれたこと』の著者である木村泰子先生（初代大空小学校長）に御講演いただきました。

「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」という、ゆるぎない信念のもと実践された大空小学校の教育を語っていただきました。



参加者アンケートより…

- ◆まず一言！満足の講演でした。
「みんながつくるみんなの学校」の意味がよく分かりました。
- ◆自分がつくろうと思った！
子どもたちと共に学びたいと思った。がんばります！
- ◆インクルーシブ教育をしなければいけないと、構えていた自分に、今日のお話は目からうろこでした。全校児童に、それぞれの先生が関わっていくことを、職場に帰ってみんなに伝えていきたいと思いました。
もっと、お話を聞きたいです！
- ◆たくさん学ばせてもらいました。目の前の子どもたちへの接し方を考えます。
- ◆人としての生き方を考えさせられました。
- ◆ドキュメンタリーを見ていて、途中で涙が出てきました。一人ひとりの個性を認めて、一人ひとりが、伸び伸びと過ごせていると思いました。
- ◆「学校がこうでないといけない」という固定観念にとらわれず、もっと子どもの言葉に耳を傾けていきたいと思いました。子どもが学ぶ力をつけられるよう、自分自身を振り返り、がんばりたいと思います。
- ◆日頃、あたりまえのはずなのに見失っていることがあったと、改めて気づけたように思います。
- ◆「難しい」と思えるハードルを、どう跳べばよいかを教えていただいた気がしました。もっともっと話を聞いていたいと思いました。
- ◆地域にあるべき学校の姿とはどのようなものかと、考えさせられました。全ての子どもの学習権を保障する大切さを知りました。
- ◆障害をもつ子の母です。小学校も中学校も支援学級ですが、周りの友達に助けられることによって毎日登校しています。木村先生のお話を聞いて、学校全体で子どもを見てもらうこと、地域で育つことの重要さがとてもよくわかりました。今日来てくれた先生方、学校に持ち帰って、問題を起こす子に「なんでそうするのか？どうしたらなくなるかな？」と周りの子どもたちと一緒に考えてもらえたらなと思います。そして、先生は子どもたちの通訳者になってあげてほしいです。中学校の保護者としての考え方も、木村先生の話で少しかわったように思います。「自分の子を育てるには、周りの子を育てなあかん」その言葉がとても心にのこりました。



※当日の書籍販売上金は、木村泰子先生から、伊勢市社会福祉協議会に寄付していただきました。